

八幡平をもっと楽しむためのフリーマガジン

2015. vol. **7**
Take Free

ハチウラ

ステキな八幡平の情報発信をする倶楽部



地域と平和のために戦う!

ハチマンタイラへ

09 ディーブスポットを訪ねる 10 八幡平に生きる人
12 ~食材を求めて産直へ~ 今日のひと皿 16 ピッキーと行く八幡平

修行を重ねながら
市民とともに成長する

平成20年（2008）、人知れず地域を守ってきた、岩手山の守り神の化身が姿を現した。その名を「岩鷲護神ハチマンタイラー」という。

ハチマンタイラーの誕生は、はるか昔にさかのぼる。

昔、心ない人間が山や野原を勝手に荒らし、住居を失った魔地一派の一人、マダラメ（魔蛇目）が人に恨みを持ち、鬼の目を入れ、蛇の化身となり、人々を襲うようになったという。村人はマダラメと戦うことを決意し、一人の若者が魔地一派の動きを探るべく偵察へ出た。任務を果たし帰る途中に、魔地一派の矢に当たり傷ついた鷲を助けるが、若者もまた魔地一派に襲われ、命を落としかける。そのとき、岩鷲山（岩手山）の守り神が語りかけてきた。

「お前を守り、戦うための力を授けよう」

ハチマンタイラーとなった若者は、守り神と鷲の力を借り、岩鷲山の火口にマダラメを封印する。

「人間の醜い心、行動がある限り、いつか必ず復活する」と言葉を残し、マダラメは眠りにつく。時は流れ、傷が癒えた魔地一派は、封印を解くために動き出した。そして、マダラメが復活し、ハチマンタイラーの戦いが再び始まった。

ハチマンタイラーの力の源は、岩鷲山の守り神から授けられた伝説の秘法「優しい心をあらわす緑の玉」「強い心あらわす赤の玉」「想いを力に変える無色の玉」という。人々の八幡平市を良くしようという気持ちで、ハチマンタイラーを成長させ、強くしていくのだ。

ハチマンタイラーが姿を現すと、子どもたちから歓声が上がる。ハチマンタイラーも、自ら声をかけていく。その優しさがハチマンタイラーの強さの源かもしれない。

地域と平和のために戦う

ハチマンタイラー

「岩鷲護神ハチマンタイラー」は、八幡平市の活性化を使命とするご当地ヒーロー。イベントなどに出動し、会場を盛り上げる。その活躍は市内にとどまることなく、全国にも及び、八幡平市の知名度を上げる役割も担っている。





ハチマンタイラーの活躍をサポートする男たち!

地域活性化のために
ともに活動する

「岩鷲護神ハチマンタイラー」は、姿を見せずとも、地域を守り続けてきたという。それが、平成20年（2008）に突如、姿を現した。そして、魔地一派のマダラメ（魔蛇目）とその仲間・パイタン（葉衣丹）も。

ハチマンタイラーの使命が地域の活性化と知った八幡平市商工会青年部が自分たちと目指すところは同じと、ハチマンタイラーの活動をサポートし始めた。サポート内容は多岐にわたる。使命の達成に役立つイベントへの出勤、市内の保育園などへの訪問、スケジュール管理、ホームページやフェイスブックでの告知など、さまざま。

ハチマンタイラーが活躍する最大のイベントは、毎年9月にさくら公園で開催される「IWAITEハチマンタイダイナマイト」。全国のご当地ヒーローやゆるキャラが集まる一大イベント。一番のクライマックスは、マダラメとの対決だろう。全国から来るご当地ヒーローファンを楽しませ、イベントを盛り上げるための準備をするのも商工会青年部の役目だ。

サポートにもルールがある。「代々の青年部の取り組み方や部長の考え方で多少変わりますが、必ず守っているのは、自分の仕事を優先することです」というのは、青年部長の工藤光榮さん。

青年部は、地域の事業者が業種にかかわらずなく会員となつて、お互いの事業の発展や地域の発展のために総合的な活動を行う非営利団体である。

自分の仕事をおろそかにすることは、八幡平市の活性化につながりがない。自分の仕事にしっかり取り組んでからこそ、サポートもできるといふ。ハチマンタイラーもそれを理解し、出勤要請があれば、棲家である走り熔岩流からやってくる。

※本年度の「IWAITEハチマンタイダイナマイト」は9月13日に終了しました。

うまい「食」を 味わう



よし、かかってこい！ 釣りは運と気合いだ

特産品のほうれん草やそばなど、山里の幸に恵まれた八幡平市。おいしい農産物が育つのは、自然が豊かだから。自然溪流釣り堀「ユーランド清水川」では、日本名水百選の一つ「金沢清水」で育てられたニジマスを釣り、その場で炭火焼にして味わうことができる。



ユーランド清水川

- 八幡平市松尾寄木13-290 ●TEL 0195-78-3533
- 営業時間 / 9:00～16:00 ●定休日 / 無休
- 料金 / 溪流釣りコース(貸竿) 1時間1,700円・2時間3,000円

ウサギのかわいらしさに ノックアウト

八幡平でのトレッキング、岩手山登山、安比高原でのスキーなど、八幡平市は、オールシーズン遊べるエリア。農と食を楽しめる「サラダファーム」では、イチゴ狩りができるほか、愛らしいアルパカやウサギとも触れ合える。背後にそびえる岩手山の勇姿も一見の価値あり。



サラダファーム

- 八幡平市平笠2-6-333 ●TEL 0195-75-2500
- 営業時間 / 9:00～17:00(施設によって変わる)
- 定休日 / 無休※花の森レストランは水曜休

ここも あそこも 見どころ

ハチマンタイラーが 住む地を体感しよう！

いつ来ても、変わらぬ良さで迎えてくれる八幡平市。遊び、食、温泉と、見どころがいっぱい。その懐の深さを心ゆくまで楽しんでみよう。

1年じゅう「遊」びつくす



ディープスポットを訪ねる

広がる黒い岩石地帯 非日常の自然美に心打たれる

岩手山の北東斜面に広がる「焼走り熔岩流」。岩手山は1868年から1934年の間に複数回の火山活動が記録されている。焼走り熔岩流は、1732年に噴火したときのものといわれる。その長さは4キロメートルにも及び、熔岩が厚く積み重なっているため、280年経った今でも草木が育たない岩石地帯となっている。

観察路をしばらく歩いていくと、どこを向いても熔岩ばかりとなる。ごつごつとした漆黒の岩石と、遠くに見える緑の森のコントラストに、非日常的な美しさを感じられる。宮澤賢治は、この荒々しい風景を詩「熔岩流」に書き、「鬼神たちの棲みかだ」と記した。散策路の終点にこの碑が建つ。

これからの季節、周囲の紅葉の彩りと熔岩の対比が際立ち、日常では得られない風景となる。

焼走り熔岩流

八幡平市平笠



あぁ、極楽ゴクラク！
私もマダラメも温泉好き

全国に知られる秘湯から地元の人々が常に使う日帰り湯まである八幡平市。泉質もバラエティに富み、好みで選ぶことができる。

八幡平温泉郷にある「八幡平ハイツ」は、四季の風情を感じられる露天風呂が人気。松川地熱発電所から引湯された源泉「マグマの湯」に浸かり、自然を満喫しよう。

八幡平ハイツ

●八幡平市松尾寄木1-590-4 ●0195-78-2121 ●日帰り入浴時間/8:00~20:00(土曜・休前日は16:00まで)
※月・水・金曜9:30~10:30は清掃のため利用できません。●日帰り入浴料/大人630円、子供300円

上の写真を「cocoAR2」でスキャンすると、ハチマンタイラーとマダラメからのメッセージを見ることができます。「cocoAR2」については、P14をご覧ください。

岩鷲護神ハチマンタイラー公式ホームページ

<http://www.shokokai.com/hachimantai/hero/taira.htm>

「温泉」でのんびり
八幡平でゆっくり

八幡平に 生きる人

八幡平には、いろんな人がいて、
いろんなことを考えている。
共通するのは、
「こって、いいまちだよね」。
暮らしてこそわかる、
八幡平の魅力とは――。



#8

(有)弘前石材工業 代表取締役 工藤哲雄さん

八幡平市にあるのに「弘前石材」。地元でも不思議に思う人もいるだろう。初代が青森県弘前市で修業していたことが、店名の由来となっている。創業100年以上の歴史を持ち、工藤哲雄さんが4代目となる。

工藤さんが旧西根町商工会青年部に入会したのは22歳、31歳で部長に就任した。平成17年(2005)のことである。この年のニュースといえば、9月1日に西根町・松尾村・安代町が合併し、八幡平市が誕生したことだろう。翌年4月に3町村の商工会も合併し、工藤さんは八幡平市商工会青年部初代部長に就任した。

「当時も各地区の活動をそのまま継続していこうという方針でした。だから、西根ほかに松尾と安代の活動にも参加。父親から仕事も忙しいのに今週も青年部かと飽きられてね(笑)」

青年部活動は、ネットワークが広がり、取引にもつながるこ

とが入部してから、徐々に分かってきたことだ。

「20代前半の若者が地域でできることはわずかです。しかし、自分の居場所をつくることができる。それを将来へつなげるのが青年部だと思っののです」

1期2年を務め、部長職を譲った。多くの人に経験してほしいと思っのこと。青年部退会まであと3年。今は、後輩の活動を一歩離れたところで見守っている。アドバイスを求められれば応える。終始、穏やかな口調で話す言葉の端々に、地域のためという想いが感じられた。

若者の居場所を作る手助けを それが地域に住む先輩の役目

profile

くどう てつお
1973年、八幡平市出身。平館高校卒業。22歳のとき、旧西根町商工会青年部に入会。31歳で青年部長に就任。翌年、八幡平市合併に伴い八幡平市商工会初代青年部長に就任。同時期に県商工会青年部の理事も兼任。



墓の新築のほか、リフォームや修繕、付属品の販売なども行っている。最近ではデザイン性が高い洋型墓の希望も多い。

店の入口脇にある巨大なサッカーボール。「小・中・高とサッカー部だったからというわけじゃないんですけど、こういうオブジェも請け負っております」とちょっとだけ宣伝。





9・10月の産直情報

生産者と消費者をつなげる産直。八幡平市は産直が多く、それぞれの地域の特徴を生かした農産物や特産品が置かれている。

新米、キノコ、リンゴ、山ブドウ……。産直は秋の味りにぎわう。おにぎりなどの惣菜類も豊富なので、行楽前に立ち寄るのもおすすめ。(道の駅にしね)

安比高原直売センター



色とりどりのリンドウやカスミ草がいっぱい。そばおやき、まいたけご飯などの惣菜類も豊富。

八幡平市星沢76-5 TEL0195-72-6821
営業時間 / 8:30～17:30
定休日 / 11月中旬～4月下旬

道の駅にしね



秋といえばカボチャ。ハロウィン用のジャンボカボチャがイチョシ！キノコも各種たくさん並ぶ。

八幡平市大更2-154-36 TEL0195-75-0070
営業時間 / 9:00～18:30(11～3月は17:00まで)
定休日 / 12月31日・1月1日

畑学び舎農産物直売所



原木なめこやシイタケ、ボリなどキノコ類はもちろん、漬物用のダイコンや白菜も人気が高い。

八幡平市赤坂田40-2 TEL0195-72-6226
営業時間 / 9:00～17:30
定休日 / 11月中旬～5月上旬

松っちゃん市場



紅葉狩りのお供に最適な、松っちゃん市場のみそおにぎりやエッグデリカ味のたまごをどうぞ。

八幡平市松尾寄木2-512 TEL0195-78-3002
営業時間 / 9:00～18:00(11～3月は17:00まで)
定休日 / 12月31日～1月2日

産直りんどうの里



色の濃いリンドウが各種豊富に並ぶ。カボチャや夕顔、甘いトマト、みょうがもおすすめ。

八幡平市清水92-1 TEL0195-72-2160
営業時間 / 8:30～17:00(冬季は時間短縮)
定休日 / 月・火曜(盆は要問合せ)

物産館あすびーて



ジャムやジュースに加工できる山ブドウや早生リンゴが並ぶ。トウモロコシや豆類もおすすめ。

八幡平市柏台1-28 TEL0195-78-3480
営業時間 / 9:00～17:00(12～3月は要問合せ)
定休日 / 12月31日・1月1日(11～4月は要問合せ)

戸沢生産物直売所



原木なめこや山のキノコをはじめ、ピーマン、トマト、ササゲ、食用菊、ミョウガなどもあり。

八幡平市戸沢129-1 TEL0195-72-3269(藤村宅)
営業時間 / 8:00～18:00 定休日 / 8月14日

産直大地



秋の味覚である新米や各種キノコが並ぶ。白菜、ダイコン、ニンジンもあるので、鍋料理はいかが。

八幡平市平館15-124 TEL0195-68-7310
営業時間 / 9:00～17:00 定休日 / 12月31日～1月3日

●天候により、営業時間の変更・臨時休業の場合があります。ご了承下さい。



「食べて楽しい野菜」をつくる藤助農園 11代目の古川佑史さん。

古川佑史さんのハウスでは、18種類のトマトが栽培されている。

果肉が厚く、甘いミニトマトは、サラダでもいいが、ドライトマトにも向いている。

数種類のミニトマトを細長い袋に入れて販売。



ビールのつまみにしたり、オリーブ漬けにしてパスタと合わせたりと用途は幅広い。

「オープンを使うと簡単につくれます」と古川さん。お試しあれ。

●「ドライトマト」のレシピは、「ハチクラ」ブログに掲載中！

オープンでらくちん
ドライトマト

今日のひと皿

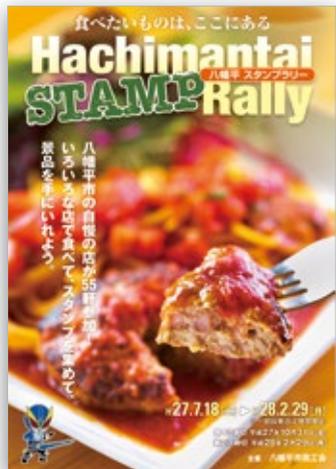
「食材を求めて産直へ」

食べたいものは、ここにある 八幡平スタンプラリー実施中!

平成27年7月18日(土) ▶ 平成28年2月29日(月)

※一部協賛店は期間限定

八幡平市の食が集まる「八幡平スタンプラリー」が今年も開催。食べて、買って、スタンプを集めて応募! 抽選で、ペア宿泊券や協賛店で使える商品券をプレゼント。



主催/八幡平市商工会
問い合わせ先/八幡平市商工会安代支所 TEL 0195-63-1001

読者の声 <<<< readers voice

ハチクラ第6号に寄せられた読者のコメントを紹介。

●八幡平市は水が豊富なんですね。湧水をくんで、コーヒーを淹れてみたいと思いました。夏休みに実行します! (I・N)

●長年住んでいる八幡平市でも再発見・新発見できる、「ハチクラ」が大好きです。これからも楽しいハチクラをお願いします。毎号見ています。(A・M)

●「おっ!?」と思ったのは松川水路の記事です。稲作に向く温度にするための工夫に感心すると同時に、自然の力を利用すること

の大切さを感じました。ビックキは、カエルが不得手の私でさえも思わずほほえんでしまう愛らしさ。非公認マスコットキャラクターというポジションもいいですね。全体的に読みやすく、好奇心をくすぐる内容でした。(A・M)

●今年の夏は暑いので、毎週末は八幡平市方面に出かけています。産直や無人販売で新鮮な野菜とおいしいパン屋さんを探しては満足して帰ります。夢は別荘を買うこと! (Y・S)

●家族で初めて温泉に1泊しました。自然と水と食に、とても満足。また行きたい! (K・Y)

●毎回、読ませていただいています。八幡平市は自然も多く温泉がとても大好きです。(Y・S)

●八幡平市といったら「ピータ口村」を一番に思い出します。今から35年以上も前になります。今、とても良い思い出でした。あそこには、青春の思い出がいっぱいあります。(T・T)

こぼれ話 撮影

夏の暑いなかでの撮影。水分補給は大切だ! いや、涼しくなっても水分は心がけて摂取しよう。というところで、「道の駅にしね」へ。ここには、ハチマンタイラーの自動販売機があるのだ。

「撮影後の1杯はうまい! うん? どこかで聴いた声! マダム、なぜ、ここにいるのだ!」

Present

本ページのアンケートに回答して下さった方へ抽選でプレゼント! 奮ってご応募ください。

1 サラダファーム

味付ゆでたまご 10個入り



3名様

2 岩鷲護神ハチマンタイラー

ハチマンタイラーセット

サイダー6本・サイン色紙・CD



3名様

プレゼント&アンケート

官製はがきにもしくは八幡平市商工会HPの「ハチクラ」入力フォームに、●アンケートの回答、●ご希望のプレゼント番号、●住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、ご応募ください。

- 住所 / 〒028-7533 岩手県八幡平市呷田70 八幡平市商工会安代支所「ハチクラ」係
- 応募締切 / 2015年11月13日(金)当日消印有効
- 八幡平市商工会HP <http://www.shokokai.com/hachimantai/>

※当選は商品の発送をもって代えさせていただきます。
※今回、ご記入いただいた個人情報、八幡平市商工会の個人情報保護方針に基づき、責任をもって管理します。本人の同意を得ずに第三者に開示することはありません。

WEB通信の「ハチクラ」もチェック!

フリーマガジン「ハチクラ」の取材中に得たこぼれ話、「今日のひと皿」のレシピなどを掲載。あわせて、ご覧ください。

ブログ <http://ameblo.jp/hachikura-ashimo>
facebook <https://www.facebook.com/hachikura>

●「ハチクラ」は八幡平市商工会HPでもご覧いただけます。

「ハチクラ」Vol.7 読者アンケート

今号「ハチクラ」はいかがでしたか。今後、充実した内容にするため、皆さまの声をお聞かせください。

【問1】ハチクラをどこで入手しましたか?

【問2】本誌を入手の動機は何ですか。(複数選択可)

1. 表紙に惹かれたから
2. 内容がおもしろそうだったから
3. 八幡平市の観光に興味があったから
4. 地元の情報を知りたかったから
5. 無料だったから

【問3】今回の記事でおもしろかったものを挙げてください。(複数選択可)

1. 特集「ハチマンタイラー」
2. ディーブスポットを訪ねる
3. 八幡平に生きる人
4. 食材を求めて産直へ「今日のひと皿」
5. プレゼント&読者アンケート
6. ビッキーと行く八幡平

【問4】ハチクラへのご感想・ご意見をお書きください。ブログやFacebookへのご意見も含めて、ご記入ください。

動画で八幡平市をチェック COCOAR2と連動!



左のマークのついた写真にスマートフォンをかざすと動画が見られます。

- 1 無料アプリ「COCOAR 2」を検索ダウンロード
iPhone/iPad → AppStoreからダウンロード
Android → GooglePlayからダウンロード
 - 2 COCOAR2アプリを起動し、画面をタップ
 - 3 マーカーをスキャン
マーカーを表示された枠内に収めるようにスキャンします。
 - 4 マーカーを認識すると、コンテンツが表示されます。
- ※発生する通信費は、お客さま負担となります。



バックナンバーのご案内

「ハチクラ」のバックナンバーのお求めは

八幡平市商工会安代支所 (TEL 0195-63-1001)までご連絡ください。
送料はご負担お願い致します。

次号 2015.vol.8
予告 平成27年11月15日発行予定

特集「食」

※本誌に掲載している情報は、平成27年9月1日現在のものです。発行後のデータ等が変更になっている場合があります。あらかじめご了承ください。※本誌掲載の記事・写真等の無断掲載を禁止します。
※本誌は緊急雇用創出事業により、八幡平市商工会が発行しています。

ハチクラ

八幡平をもっと楽しむためのフリーマガジン
2015.Vol.7 平成27年9月15日発行

企画・発行
八幡平市商工会 岩手県八幡平市大更35-63-85 TEL 0195-76-2040

「ハチクラ」に関する問い合わせ
八幡平市商工会安代支所 TEL 0195-63-1001

印刷所
大更印刷株式会社 岩手県八幡平市大更21-16-9 TEL 0195-76-2514



●ビッキーとは、八幡平市の非公認マスコットキャラクター。その正体は、樹上で暮らす森の住人・モリアオガエル。「大湯沼とモリアオガエル」は国指定の天然記念物です。

撮影

三浦 学

WILDGRAPE FARM・八幡平山ぶどう農園代表

ルーデンス農場のキャンプイベントに参加したビッキー。初めての本格的キャンプファイヤーの燃え盛る炎に少々びっくりしていましたが、とっても楽しい夏の思い出ができました！

キャンプファイヤーの前に「花の森レストラン」で、きれいな色彩で透明感のある「マンゴームースとグレープフルーツの2層仕立て」を。さわやかでコクのあるムースに大満足。

- 営業時間／11:00～17:00
- 定休日／水曜

